



トヨタ プリウス

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



①最初に背もたれ背面から座面裏に回っているカバーを外します。カバーは座面裏にゴムで引っ掛け固定されています。ゴムを座面裏から外すとカバーも外れます。



②カバーを裏返しシートラインに合わせてみます。



③シートラインからずれないようにカバーをかぶせます。



④背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行ってください。



⑤入れ込んだ生地を背面から引き出します。この際、矢印の位置にサイドエアバッグの配線が通っていますので、配線を固定しているマジックテープを外し、カバーの外側に逃がすようにして下さい。



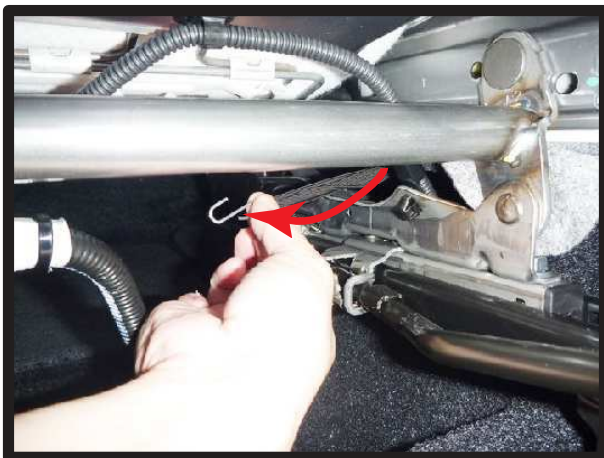
⑥カバー外側面の生地をシートのプラスチック部分に入れ込みます。入れ込みにくい場合はヘラ等を使用すると作業がしやすくなります。



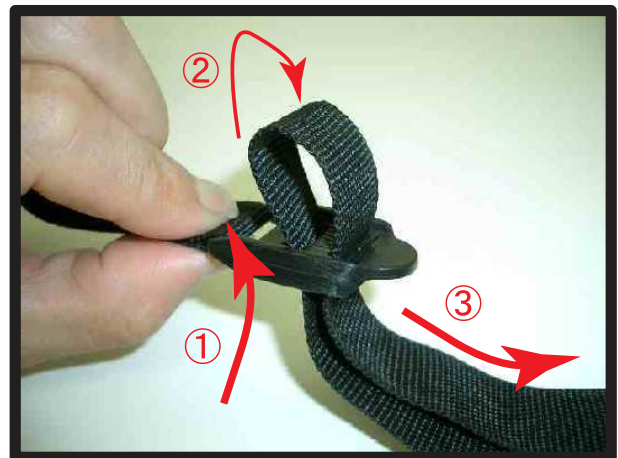
⑦カバー内側面の生地にはゴムが付いていますので、付属のS字フックを取り付け、シート内側面の隙間に落とし込みます。



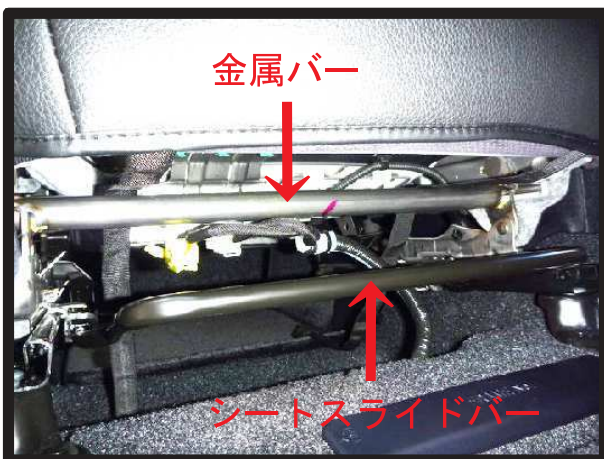
⑩引き出したベルトは、1ページ⑤で引き出した生地が付いているバックルに通し固定します。



⑧シート底面から、⑦で落とし込んだS字フックを取り出し、シート裏の金属部分に引っ掛け固定します。



⑪ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。

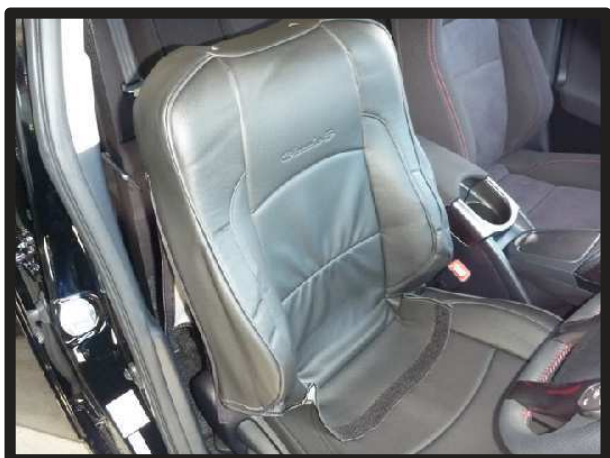


⑨カバー前側に付いているベルトを、シート底面から後ろ側へ通します。この際、シートスライドバーと金属バーの上側をベルトが通るようにして下さい。



⑫カバーのラインを整え、1列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

1 列目背もたれ



①カバー側面のファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



④余ったファスナーは、カバーの内側に入れ込みます。



②1 ページ①で最初に外した座面裏に回っているカバーをめくり上げ、背もたれカバーの中に入れ込みます。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



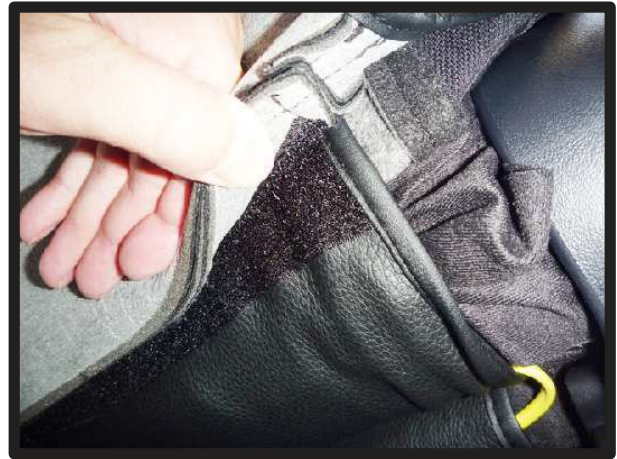
③カバー側面のファスナーを閉じます。生地を内側に寄せるようにしながらファスナーを閉じると、作業がしやすくなります。



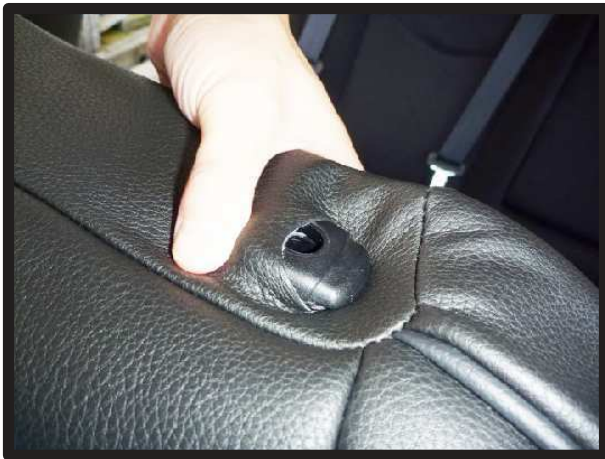
⑥入れ込んだ生地を背面から引き出します。この際、矢印の位置にサイドエアバッグの配線が通っていますので、カバーの外側に逃がすようにして下さい。



⑦①→②→③の手順で背もたれ側面の生地をシートに馴染ませていきます。側面のシワが消えるまで繰り返し行って下さい。



⑩3ページ⑥で引き出した生地と背もたれ背面をマジックテープで固定します。



⑧ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。台座の端に生地をしっかりとぐり込ませます。



⑪背もたれ背面の生地についているゴムは、1ページ①で外した生地を固定していた場所に引っ掛け固定します。



⑨生地の伸びを利用して台座を取り出します。



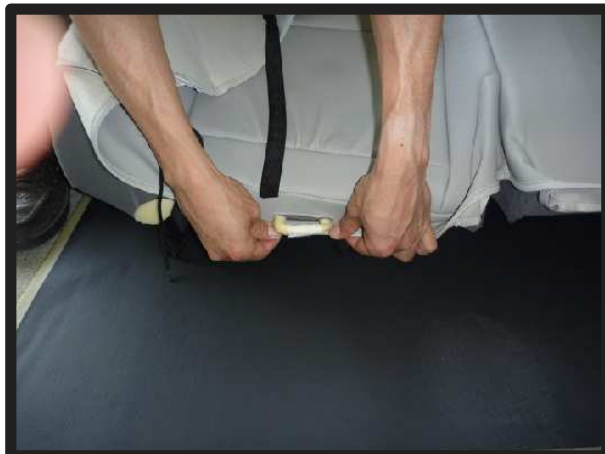
⑫カバーのラインを整え、1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2列目座面

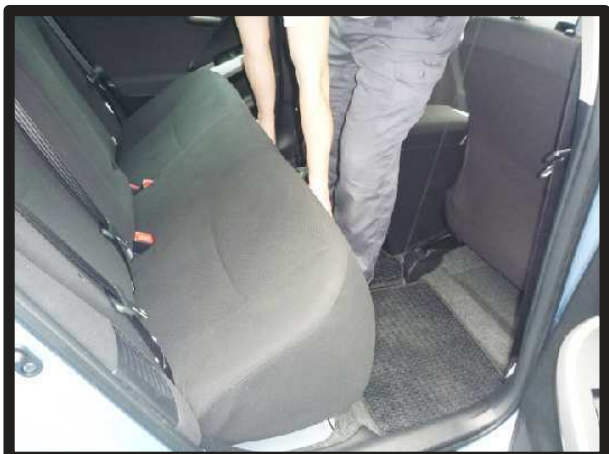
※2列目座面はシートを車外に取り外し、取り付けを行います。



①座面は図の矢印位置にフックで固定されています。フックはプラスチックのツメで固定されていますので、ツメからフックを引き抜くように座面を真上に持ち上げます。



④最初に座面後方のフックにカバーの加工穴を通します。



②左右のフックを引き抜くと、図のように座面が取り外せます。外した座面は、車体を傷付けないよう注意し、車外の広いスペースに運び出します。



⑤座面全体にカバーをかぶせます。



③座面を車外に出します。座面を車外へ運び出す際は、十分注意して運び出して下さい。



⑥座面を裏返して前後のベルトを固定します。ベルトは6本あります。



⑦カバー側面から出ているヒモを結びます。まず片方のヒモで輪を作り、もう片方のヒモをその輪に通し引き絞ります。ヒモは強く引っ張りすぎると切れますので、ご注意ください。



⑧⑦のヒモを引き絞る際、ヒモを巻いている生地が内へ入るように引っ張ります。



⑨カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。
完成した座面は他のパーツを取り付けた後に車体に戻して下さい。

2列目背もたれ



①中央のシートベルトを外します。ソケットレンチなどの工具を使い外して下さい。



④カバーの加工穴からシートベルトを取り出します。



②背もたれ肩口にあるシートベルトのガイドを外します。ガイドはネジ2本で留まっているので+ドライバーを使用します。



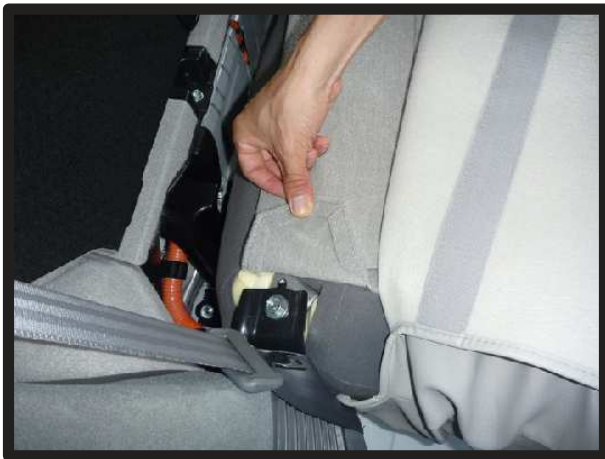
⑤アームレストを斜めにしカバーを通します。



③背もたれ裏のマジックテープで固定されている部分を外します。



⑥③で外した部分をカバーの中に入れて込みます。



⑦ 背もたれの背面にある角の部分も折り込みカバーの中に入れ込みます。



⑩ アームレストを倒し、入れ込んだ生地を引き出します。



⑧ 背もたれの付け根にあたるアームレスト下の側面部分に生地を入れ込みます。



⑪ 引き出した生地をマジックテープで固定します。



⑨ アームレストの下に生地を入れ込みます。



⑫ リクライニングボタンをカバーの加工穴から取り出します。



⑬リクライニングボタン、ヘッドレストの台座を取り出した写真です。



⑭背もたれを前に倒し、カバー前面の生地を引き出します



⑮シートベルトの台座を取り出します。台座のフチにヘラなどを使い生地を入れ込みます。



⑯内側面下のファスナーを閉じます。ファスナーを閉じる際は生地を内へ寄せながら慎重に閉じて下さい。



⑰シートベルトの台座を取り出した写真です。



⑱⑭で引き出した生地を背もたれ背面とマジックテープで固定します。



⑱ 背もたれを固定する金具をかわしてマジックテープをシート本体に貼り付け固定します。



⑳ 背もたれ背面下の生地を7ページ㉓で外した部分同様にシート本体に貼り付け固定します。
※座面を戻してから上記の作業は行って下さい。



㉑ 背もたれ背面のチャイルドシート固定用バーをカバーの加工穴から取り出します。プラスチックのフチに生地を入れ込みます。



㉒ カバーのラインを整え、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側は形状は異なりますが、運転席側を参考に取り付けを行って下さい。



㉓ チャイルドシート固定用バーを取り出した写真です。

2列目サイドパーツ



①背もたれを倒しフチに生地を入れ込みます。



④生地を車体とサイドパーツの隙間に入れ込んだ写真です。



②背もたれ横を入れ込んだ写真です。



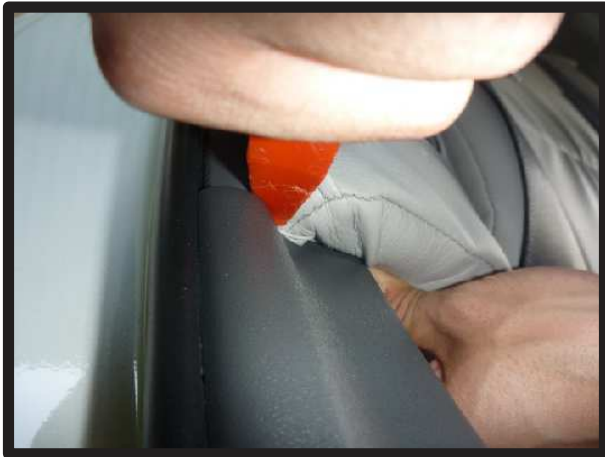
⑤先端部分も車体との隙間に生地を入れ込みます。隙間が狭いため車体やカバーを傷付けないようにご注意ください。



③矢印のようにサイドパーツを生地で巻き込みます。車体とサイドパーツの隙間に生地を入れ込みます。



⑥先端部分に生地を全て入れ込んだ写真です。



⑦サイドパーツ下側の底面です。プラスチックとの隙間に生地を入れ込みます。



⑧サイドパーツ下側の生地にゴムが付いています。ゴムはサイドパーツ自体を固定しているネジが留まっているプラスチックに引っ掛け固定します。



⑨サイドパーツ運転席側の完成です。助手席側も一部形状は違いますが、同様に取り付けます。

1 列目ヘッドレスト



①カバーはフック状のプラスチックパーツが付いている方が前側です。カバーを半分ほど折り返してかぶせます。ヘッドレストの先端が張るぐらいまでしっかりとかぶせて下さい。



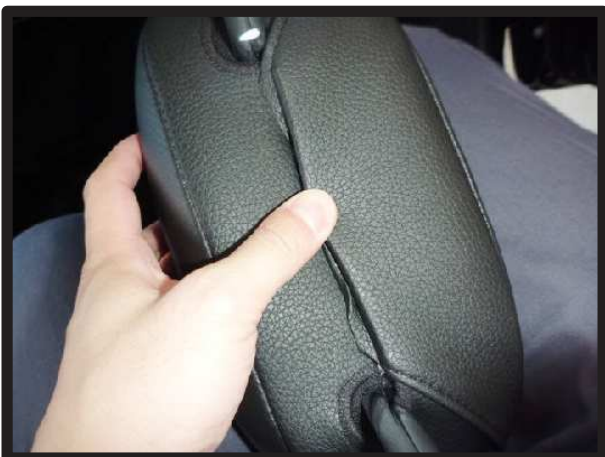
④フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地とともに折り返して挟み込み固定します。



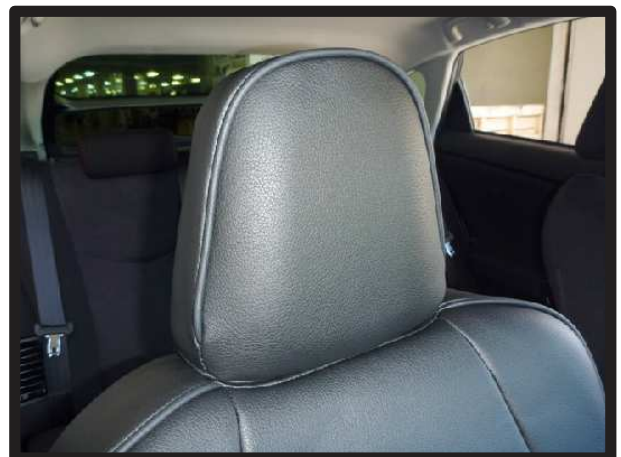
②ヘッドレストのラインからずれないように左右均等にカバーをかぶせます。



⑤プラスチックフックを固定したヘッドレスト裏の写真です。



③ヘッドレストを背もたれから外し、カバーをプラスチックのフックで固定します。



⑥ヘッドレストを背もたれに戻し、1列目ヘッドレストの完成です。

2列目ヘッドレスト



① 2列目ヘッドレストは、平らな板状のプラスチックパーツが付いている方が前側です。矢印の方向にカバーを下から上へとかぶせます。

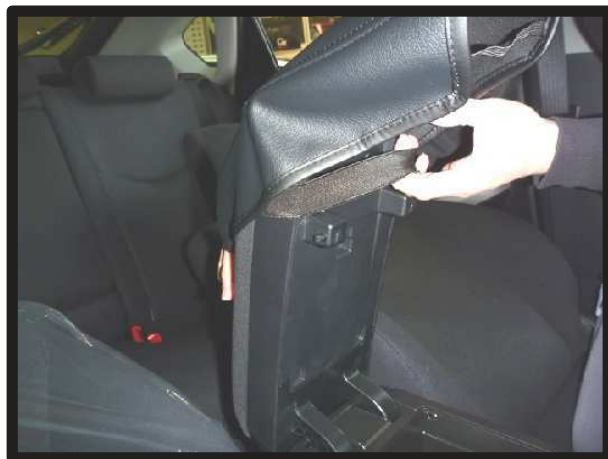


② プラスチックフックを固定したヘッドレスト裏の写真です。



③ 2列目ヘッドレストの完成です。

コンソール



① コンソールカバーは細いゴムが付いている方が前側です。最初にコンソールのフタを開け、カバーに付いているゴムをコンソールの先端から通します。



② カバーに付いている3本のゴム全てを、一度コンソールの中央まで通しカバーをコンソールの下側へずらします。



③ コンソール下側にカバーを引っ掛けるようにします。

2列目アームレスト



④カバー全体を引き上げ、カバーの上から2番目のゴムをコンソールの脚部に引っ掛けるようにし、一番上のゴムは、コンソール前側へ引っ掛けます。



①カバーを半分ほど折り返してかぶせます。アームレストの先端までしっかりとかぶせて下さい。



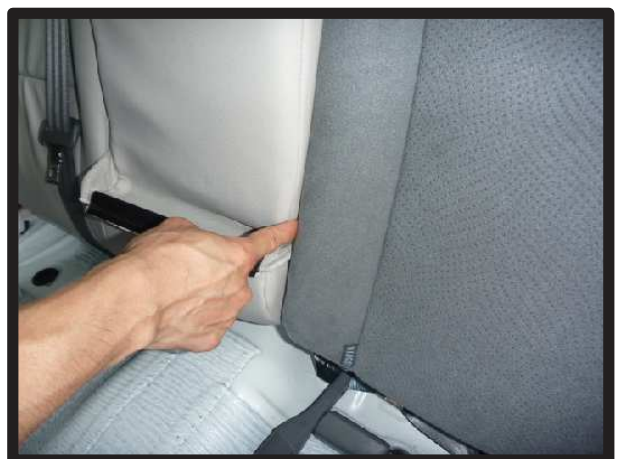
⑤コンソールのフタを閉じた状態で、後ろ側の図の赤丸位置から生地がはみ出ている場合は、ヘラ等で隙間へ入れ込んで下さい。



②カバーを全体にかぶせます。



⑥カバーのラインを整え、コンソールの完成です。



③アームレストを起こし、アームレスト付け根の側面に生地を入れ込みます。



④アームレストを斜めに倒し、生地を入れ込みます。入れ込みながらアームレストの引き起こしを繰り返していくと、生地が入り込みやすくなります。



⑦プラスチックフックを固定した写真です。



⑤アームレストを倒し入れ込んだ生地を引き出します。



⑧ドリンクホルダーのフチに生地を入れ込みます。



⑥ヘッドレストと同様にプラスチックのフックで固定します。



⑨2列目アームレストの完成です。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1** 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。
- 2** シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3** シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。

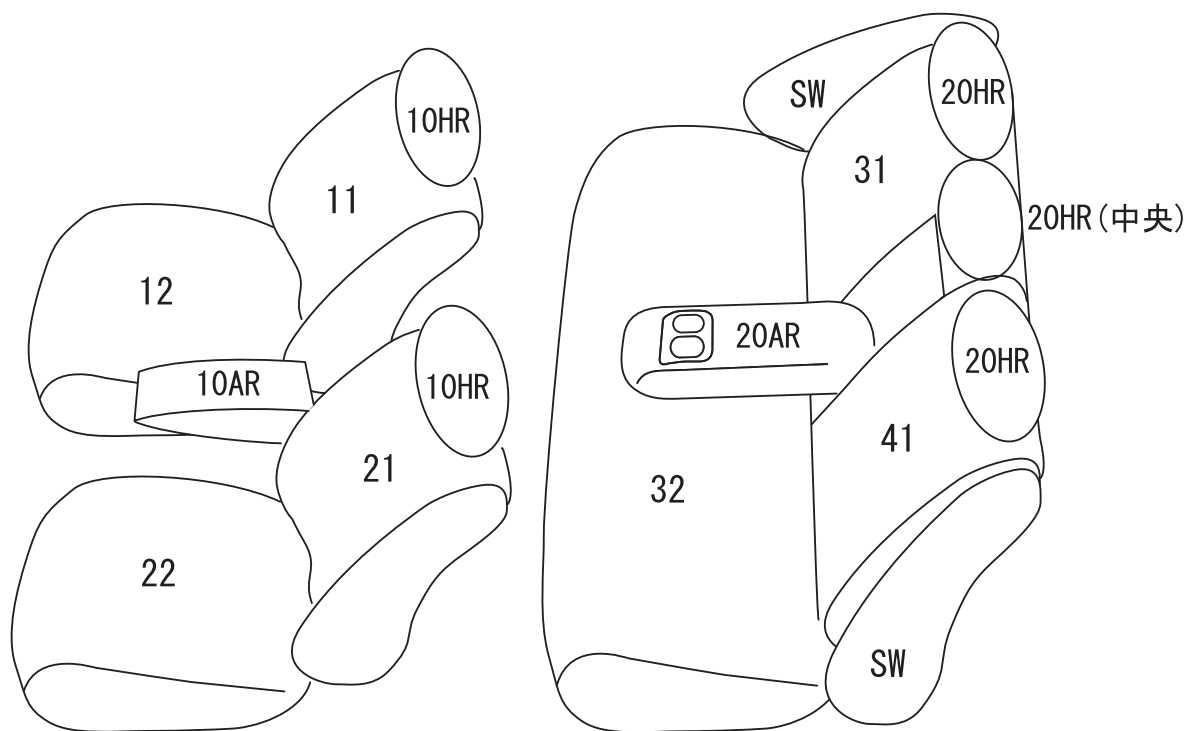


PVCLレザー

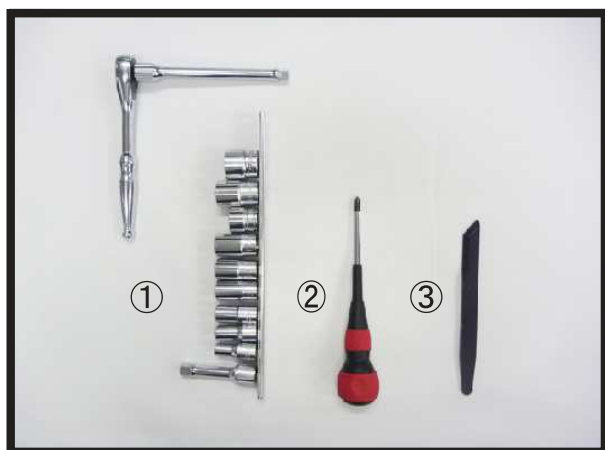
柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ① ソケットレンチセット
- ② +ドライバー
- ③ ヘラ (付属)